第１０１回　理事会（平成１７年度第１１回）議事録

財団法人　神奈川県スキー連盟

１．日　　時：　平成１８年5月8日（月）１９：００～２１：００
２．場　　所：　神奈川県社会福祉会館　４階第2研修室（横浜市神奈川区沢渡４－２）
３．出　席　理　事：　（副 会 長）古郡　敬一、野地　澄雄、山田　　隆
（専務理事）片　　忠夫
（常務理事）三塚　康雄、上田　英之、菊地　富士夫、越前谷芳隆、渡辺　三郎
（理　　事）本田　衛義、徳本　　進、長久保　巌、岡本　洋一、川田　光代、
清水　　忠、木村　徳善、百海　　廷、平沢　幸一、吉岡　去私
欠席理事：　（会　　長）河野　洋平
（理　　事）柴田　秀一、佐々木　生道、菊地　勇二、栗田　謙悟、斎藤　幸雄
４．出　席　監　事：　井駒　利一、木村　信吉
ＳＡＪ理事：　佐々木　峻
５．議　長　選　出：　片　　忠夫専務理事を指名
６．議事録署名人選出：清水　　忠理事、徳本　進理事を選出
７．書　　記：　富川　貴幸　広報委員を指名
８．議　　事

開　　会　　古郡副会長から開会の挨拶を述べた。

議事に先立ち、片忠夫専務理事より、本日は来期の理事・監事７名がオブザーバーとして出席しています．早くから慣れてもらい対応をお願いするために参加していただいたとの説明があった。

１）教育本部関係
（１）報告事項
①渡辺本部長、清水理事より下記行事についての報告がなされ、了承された。
イ）全日本カービングスキー選手権大会（４／８～１０）　会場:尾瀬岩鞍
結果；谷川　３０位、加賀　３３位、尾花　棄権
ロ）ＳＡＪデモンストレーター選考会および合宿（４／１２～１４）　会場：野沢温泉スキー場
結果；佐藤　拓也、神山　良平がＳＡＪデモンストレータとして認定
ハ）教育部会開催（４／１５）　　場所：ＳＡＫ事務所
出席：渡辺教育本部長、木村、清水、百海理事
・来シーズンの事業計画について打合せ
ニ）教育部会開催（４／２２）　　場所：ＳＡＫ事務所
出席：渡辺教育本部長、木村理事
・来シーズンの事業計画、予算の内容確認
ホ）安全対策委員会開催（４／２７）　場所：ＳＡＫ事務所
出席：木村教育本部理事、和田、戸嶋、高沢、山川、上杉
・今シーズンの反省と来シーズンの事業計画の打合せ
ヘ）教育部会開催（５／７）　　場所：ＳＡＫ事務所
出席：片専務、渡辺教育本部長、清水、百海理事

（2）審議事項

①来シーズンの教育本部の方針、事業計画について

渡辺本部長より、教育本部方針並びに行事計画の提案（別紙資料）があったが、総務本部から一括審議することで、了承された。

2）競技本部関係

（1）報告事項

①菊地本部長より、下記の行事についての報告がなされ、了承された。

・育成事業

イ）ジュニアアルペン総合合宿

期間：4月28日～5月4日　　会場；八幡平スキー場

参加選手：32名

派遣コーチ：河口敏行他3名

ロ）モデル事業について

別紙 「平成18年度一貫指導推進モデル事業実施計画」により、県体協と連携して活動を開始した。

②クラブ対抗駅伝大会について

平沢理事より、5月21日（日）に行なわれる駅伝大会の参加チームは、男子12チーム、女子5チームがエントリーしているとの報告があり、了承された。さらに当日も受付しますので、理事さんも是非チームを組み参加をお願いしますとの要望があった。

（2）審議事項

①会場変更・日程変更事業について

菊地本部長より、下記の行事の会場及び日程変更の提案がなされ、承認された。

イ）内容：ジュニア・マスターズ選手権・県民大会・国体選考会からスピード系種目を3月の県選手権に持っていき、会場を尾瀬戸倉スキー場に、上越行事の期日を平成19年1月12日（金）～15日（月）にそれぞれ変更する。

理由：国体の開催日程変更に伴う日程変更による開催スキー場の確保困難のため

②日程変更事業について

菊地本部長より、下記行事の日程変更の提案がなされ、承認された。

イ）チャレンジカップ第1戦キャタピラー三菱大会

クリスマスと重なる為、12月15日～17日に変更（1週間早める）

ロ）クラブ対抗チャレンジカップ岩岳大会

2月16日～18日（2週間伸ばし）

ハ）神奈川県スキー選手権（スピード系）

3月の神奈川県選手権に移動する

③ 新規事業について

菊地本部長及び平沢理事より、下記行事の新規提案がなされ、承認された。

イ）FIS公認サンクス・サークルKカップステップアップ大会について

期日：第1戦　12月25日～29日、

第2戦　4月2日～6日

会場：レーシングキャンプ野辺山

開催方法：全て現地委託（申請のみ連盟が行う）、手数料その他については別途協議

ロ）スプリングキャンプ行事について

期日：3月第2週

会場：長野県霧が峰スキー場及び周辺

・ノルディック歩くスキーが廃止となり、新規にスプリングキャンプを開催する。期日は、３月２週に長野県連で実施のものに参加する形式としたい。

④モデル事業の指定選手について

菊地本部長より、モデル事業の指定選手１１名（別紙）の提案がなされ、承認された。

⑤備品購入について

菊地本部長より、アルペンドリル２機、ポールレンチ２機の購入提案がなされ、レンタルにて対応することで承認された。片専務理事からは、レンタルについては総務本部長と相談すること。

３）総務本部関係

（１）報告事項

①慶弔関係について

越前谷事務局長より、鎌倉スキー協会の高橋辰夫さん（前会長）が死去され、香典と生花は辞退、弔電のみ打ったとの報告があり、了承された。

② 資金運用状況について

岡本理事より、資金運用状況について、4月２５日現在の預金残高が7,１１３,３０５円で、１６年度同時期の6,４２３,５７７円と比べ約７１万円の増となっており、前回の理事会でマイナス５８０万円落ち込みと報告したが、行事精算をした所増えて昨年並みになったとの報告があり、了承された。

③登録状況について

長久保理事より、4月末日現在の登録状況は、一般５６２３名、総数６１３７名と昨年度を若干下回る。団体登録は２７１団体であるとの報告がなされ、了承された。

④ HC委員会について

越前谷事務局長より、HC賛助会費は5月8日現在　２６４，０００円で昨年より１３万円程マイナスとの報告があり、了承された。さらにかながわ・ゆめ国体への３０万円の補助金申請を提出済との報告があり、了承された。

⑤ 広報委員会（別紙報告資料参照）

徳本理事より、「ＳＡＫだより５１号」が出来ました。只今回覧をしておりますが、5月１２日に発行予定でありますとの報告があり、了承された。

⑥電子申込委員会（別紙報告資料参照）

徳本理事より、今シーズンの電子申込みによる利用状況の報告があり、了承された。

⑦協賛拡大委員会（長久保理事）

長久保理事より、今年度の協賛入金状況は4月末現在３，４１９，７９０円の入金があり、まだ８０万円程の未回収あり、本日追加請求を発送した。また前回の理事会にて要望された物品協賛状況は、ＪＴより理論研修・車山技術選手権２会場で合計５５０本が協賛されたとの報告があり、了承された。

⑧その他

イ）県体協監査について

越前谷事務局長より、県体協監査（5項目）が6月8日予定であったが、8月へ日程変更になるとの報告があり、了承された。

ロ）ソレイユ台町水道料金の弁護士相談料について

越前谷事務局長より、ソレイユ台町水道料金の弁護士相談料３，５００円発生し、支払いしたとの報告があり、片専務からもこれは一過性のもので、今後の料金支払いについては事務局長に一任することで了承された。

ハ）常務会報告について

片専務理事より、4月２７日（木）に常務会を開催した。常務会とは物事を決定する機関ではありません。理事会がスムーズに運営されるように意見統一を図る場であります。執行方針・事

業計画・予算については厳しい財政であるが収支均衡予算で執行していくことの確認、そして各本部長を決めないと事業が執行して行かないので話し合いを行なった。総務本部は上田本部長、競技本部は菊地本部長、教育本部は難航したが最終的には木村本部長になったとの報告があり、了承された。

二）ＳＡＪ専門委員推薦について

越前谷事務局長より、ＳＡＪ専門委員推薦について、６月中旬までにＳＡＪへ提出することになっているが、これから推薦状を協会へ出してお願いするとの報告があり、了承された。

ホ）顧問、参与、協会代表者会議について

越前谷事務局長より、「顧問、参与、協会代表者会議」 を6月２４日（土）に、横浜中華街『順海閣』で開催するとの報告があり、了承された。

へ）大会保険について

川田理事より、大会保険についての清算確定の連絡が別紙のとおり、追加徴収（参加者増）を含めてありましたとの報告があり、了承された。

（２）審議事項

①平成１８年度各本部方針・事業計画（案）について（配布資料参照）

上田本部長より、前回の理事会で専務執行方針は承認されており、これに添って各本部毎に作成していただいた。このあと総務・教育・競技の各本部長より執行方針及び事業計画の説明が行なわれ、承認された。

②平成１８年度予算案について（配布資料参照）

上田本部長より、平成１８年度の予算について、各本部の努力により緊縮予算を提出していただいた結果、収支均衡として立案出来た。このあと予算については岡本理事より説明が行なわれ、承認された。

③平成１８年度決定役員について

片専務理事より、別紙のとおり役選(委)から答申して頂いたが、理事２１名、幹事２名の２３名が答申されたとの提案がなされ、承認された。片専務理事より、評議員会の議案では理事で提案して承認を得た後理事会を開催して、会長・副会長・専務理事以下を決めて、再度承認を頂くステップを踏みますが、本資料の扱いを宜しくお願いします。

④平成１８年度ＳＡＫ会長推薦理事について

片専務理事より、会長推薦理事を常務会で決めさせていただいた。岡本理事、斎藤理事、徳本理事に入ってもらった。定数１名減については、このあと各本部執行のバランスを見て入れたいが、常務会に一任することの提案がなされ、承認された。

⑤平成１８年度ＳＡＪブロック推薦理事について

片専務理事より、ＳＡＪ理事の改選に当たり、５月１０日の南関東ブロック会議に提案するが、現時点では現ＳＡＪ佐々木理事とＳＡＫ山田副会長が立候補表明しており、理事会で立候補者を１名にすることの提案があり、各理事より意見が出され審議したが結論が出ず、取扱いについて常務会を開催することになった。常務会のあとに理事会を開催しなければならないが、常務会にその旨を理事会決定としていただきたいとの提案がなされ、承認された。尚、５月１０日の南関東ブロック会議には神奈川はまだ決まってないと報告します。

⑥車山スキースクール藤原校長の手術支援について

越前谷事務局長より、別紙のとおり車山スキースクール藤原校長が肝臓癌で入院され、手術に高額の費用がかかるために、日頃お世話になった者としてその支援を県連役員内で行なうことの提案がなされ、承認された。

４）その他

①理事の就任について

越前谷事務局長より、今度の評議員会で役員が替わります。本日、お手元に配布した就任承諾書・履歴書は、抜けのないように記入してください。就任承諾書には日付を入れないこと、住所は住民票に記載されているものと同じ書き方をして下さい。必ず自筆で書いて捺印してください。期限は評議員会までに提出してくださいとの説明があり、また、皆さんから預っている辞任届を使って、辞任の手続きをすることの提案がなされ、承認された。

②監事コメント

イ）井駒監事より、競技本部の事業計画の中で、国体予選会が片品村に変更されたが、新しい会場で実施する時は宿泊情報をクラブへ流していただきたい。片品村へ行ったことのないクラブがあるので受入体制を連絡してくださいとの要望が出された。これに対し、菊地競技本部長からは、これから現地を下見して、宿泊施設等を公表したいと考えているので、会場変更は評議員会までは公表しないでほしいとの要望があった。

ロ）来月より新しい執行部で楽しい理事会と楽しい運営をしていけることを節に要望します。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成１８年　5月　２０日

議　　長　　印

議事録署名人　　印

議事録署名人　　印